

明るく元気の出る町

広報

平成6年9月1日発行・毎月1日 編集・発行 / 秋田県東由利町役場企画課

東由利町

1994

9
NO.474

ひがしゆり

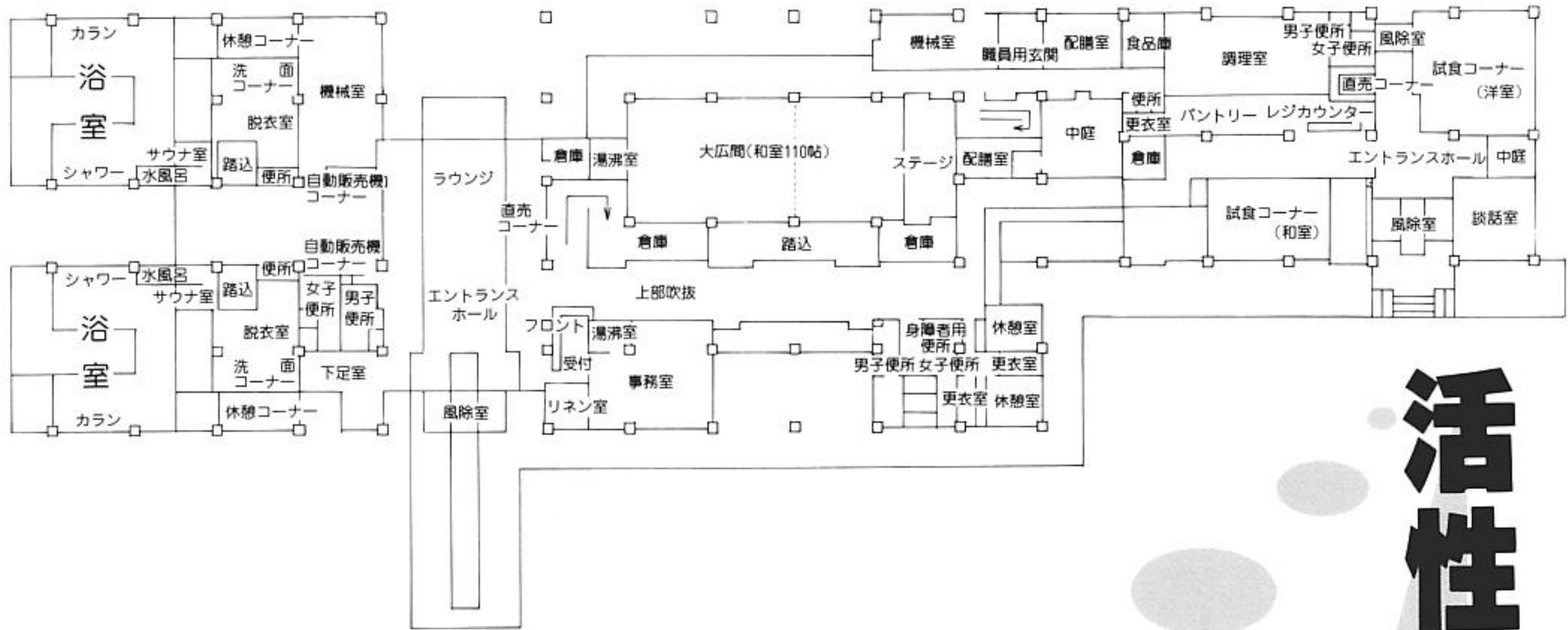
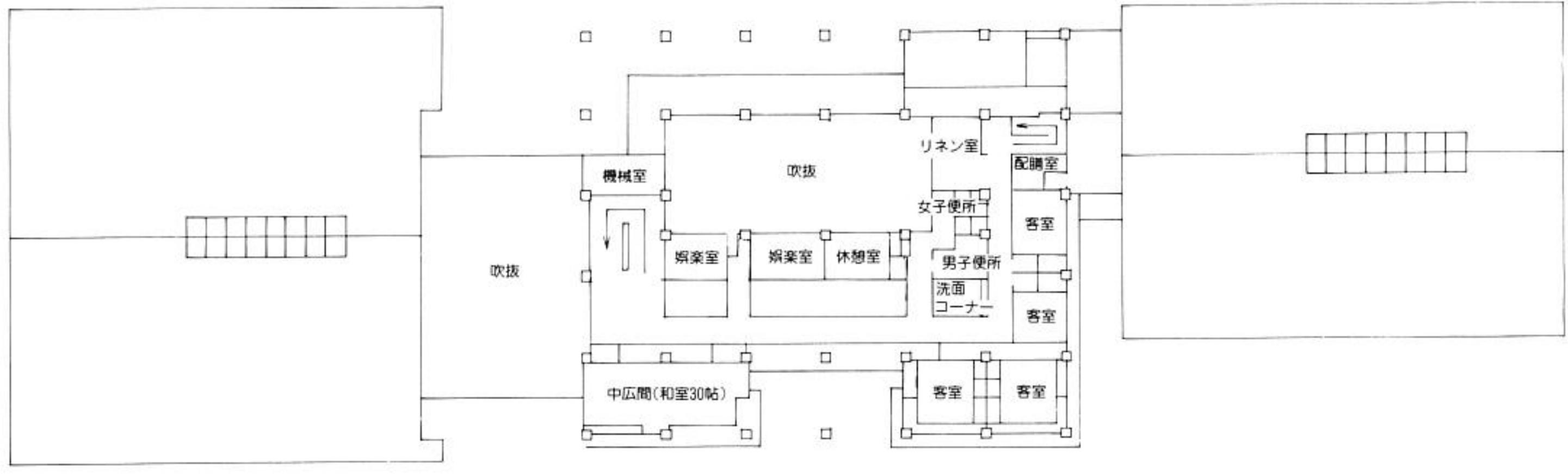
HIGASHIYURI

祝 ご成人おめでとうございます



彼氏はキリッと彼女はニッコリ

8月15日・町成人式での1コマ



来年9月完成、11月のオープン目指す

活性化拠点施設整備 スタート



▲完成模型

干ばつ応急対策会議を設置

昨年の冷夏から一転した炎暑の夏、本町でも稻作をはじめとする農作物に影響が出始めたことから町では、八月十日に町、JA東由利による干ばつ応急対策会議を設置、さらに十九日には現地調査を行い、対策会議のメンバーに議会、県、農業共済組合を加え、干ばつ対策に万全を期することになりました。

水不足の被害は 水田で百十タックル

八月十九日現在の被害面積は百十タックル内、枯れた稻や亀裂の入った水田は八タックルとなっています。

全体で約六百六十ヘクタールを潤す農業用水の水瓶八塩ダムは、堤防からの漏水調査もあり今年度は、八月下旬には水を落す予定でした。しかし、水不足のため、七月二十三日から本格的に放水を開始し、八月十九日に水位ゼロの状況。稻作の水確保と共に、稻作への影響も懸念され、対策会議では、いろいろな補助制度を利用した水確保のPRに努めています。

飲料水も節水を

一方、飲料水は、お盆期間に入り使用量が増えた事などから、町公営事業課では八月十四日、「異常渴水のため節水に協力を」といったチラシを配布しました。この中では、散水や自動車の洗車禁止、風呂水の節約や洗濯のまとめ洗いなどを呼びかけました。ボツメキ水源地には、町内外からおいしい水を求めての行列ができるなど水不足の深刻さを物語っていました。

八月十九日と二十日の久しぶりの雨は人々を喜ばせましたが、それでも降雨量は四ミリ（それぞれ一ミリずつ）。町公営事業課では「今後も節水に協力してほしい。特に洗車を控えるように」と呼びかけています。



▲19、20日にはひさしぶりの雨、それでも雨量はたったの4ミリ

八塩ダムは水位ゼロ

本町の七月以降の降水量は、一日から十一日まで九十六ミリを記録しているものの、梅雨が明けてからはほとんど雨が降らず、八月には台風十一号の影響があった二～四日の七ミリの降雨にとどまつたことから、十日の対策会議設置に踏み切ったものです。同会議では干ばつの実態調査、農業用水不足対策の補助制度の検討などを行いました。



▲八塩ダムは8月19日にこの状態



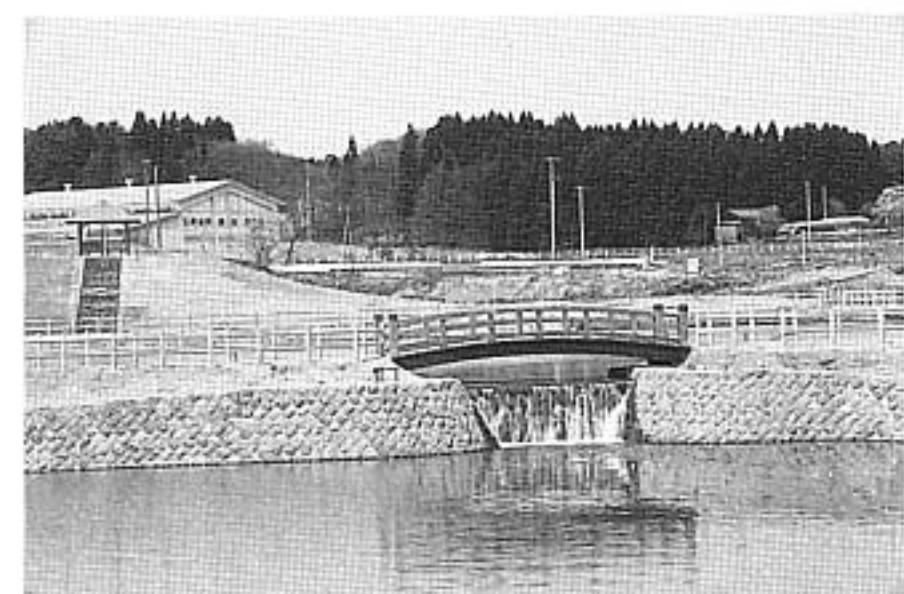
▶地割れした水田

台山に
広場と
公園

格好の散策エリアに



▶農村公園



▶ふれあい広場



▶成人証書を受け取る
横山一也さん

人の仲間入り

▶記念品を受け取る
小松晃さん

昨年から整備が進められていた有鄰館後の「台山農村公園」とセンコ堤周囲を整備した「ふれあい広場」が完成しました。

台山農村公園は農村総合整備モデル事業で整備されたもので、総事業費は約二千四百万円。三千五百三十平方メートルの公園内は、四段式

の滝をはじめ、全面に芝生が張られ、排水設備に砂利の水路を用いるなど、日本庭園風に整備されています。周囲に公共施設があることからあずまやなどの高い建物を配置せず、眺望を損なうことのないよう整備されたのもこの公園の特徴の一つです。

町ではこれまで、大琴、寺田、藏、舘舎にそれぞれ農村公園を整備しておらず、台山農村公園が五つ目。今年はさらに袖山と向田に整備される計画です。

ふれあい広場は、農業用のセンコ堤しゅんせつのため農業構造改善事業で整備されました。総事業費は約九千四百万円。広場はため池を囲む二千七百

メートルの遊歩道を整備したのをはじめ、長さ八メートルの太鼓橋と四十四メートルの木製の橋には杉や松などの木材が多用され、花壇を備えた小広場の地面には土の風合いを醸し出す褐色の着色アスファルトが敷設されています。

町では「台山地区は文教・レクリエーション地区として位置付け整備を進めており、この公園と広場は、いわば地区の顔。多くの方々に格好の散策エリアとして利用してほしい」としています。

新たな旅立ちへの誓い／力強く

晴れて大人の仲間入りをした若者たちを祝う町成人式が八月十五日、有鄰館で行われました。

今年成人を迎えたのは昭和四十八年四月一日から四十九年四月一日までに生まれた七十七人で、このうち成人式には五十八人が出席しました。

式典は午前十時過ぎにはじまり、新成人一人一人が呼ばれた後、代表の横山一也さんに成人証書が、小松晃さんに記念品が阿部幸悦町長から贈られました。

（新町）が、これまで育ててくれた方々への感謝と、新たな旅立ちへの誓いを力強く述べ、式典が閉じられました。式典の後、新成人を代表して、菅原健太郎さん（八日町）が「これから生きる者として」と、太田恵美子さん（大吹川）が「成人式を迎えて」と題して、これからの決意などを発表しました。

この中で菅原さんは「私たちが豊かで平和な日々を過ごすことができたのも、豊かでない時代に育ち苦労を重ねてきた親の愛情があつてこそ」と両親

二十五平方メートルで、ため池を望む高台にはあずまやを設置。池の周囲には三百六十㍍の遊歩道を整備したのをはじめ、長さ八メートルの太鼓橋と四十四メートルの木製の橋が設置されています。周囲の自然環境にマッチするよう遊歩道の手すりや橋には杉や松などの木材が多用され、花壇を備えた小広場の地面には土の風合いを醸し出す褐色の着色アスファルトが敷設されています。

花壇を備えた小広場の地面には土の風合いを醸し出す褐色の着色アスファルトが敷設されています。

町長 阿部 幸 悅

日記

失敗を恐れず、積極的な人生を

八月十五日の終戦記念日に、恒例の成人式を執り行いました。今年度の対象者は昭和四十八年四月一日から昭和四十九年四月一日まで生まれた東由利中学校第二十期生の七十七名で、五十八人の皆さんが出席されました。今年は町制施行二十周年にあたりますから区切りのよい新成人であります。

今年の成人式は恒例の記念講演をやめました。新成人同士の交流時間を長く取つてやるべきと思つたからです。

同級生の絆はあるときは親兄弟よりも

失敗を恐れず、積極的な人生を

久しぶりに集いお互いの近況を語り、お祝いに駆けつけて戴いた恩師を囲んでの同期会はさぞや楽しいものであつたことでしょう。

彼ら新成人がこれから背負わなければならぬ前途は必ずしもバラ色だけの社会ではありません。高齢化社会や人類の繁栄を不安にさせるエイズの存在など克服するべき課題は多いのです。

是非それらを克服して人間社会や地域社会をより繁栄させて行っていただきたいのです。勿論、私たち現役も、やらなければならぬ課題は全力を尽くしてやつて参ります。お互の頑張りあおうと

成人式

77人が大



▲久しぶりの同級生との会話に笑顔いっぱい

私たちがこの東由利に生まれ育ち、はや二十年の歳月がたちました。故郷東由利が町としての再生を誓い、新たに歩んできた道のりと同じくして成長し、今日ここに成人式という形でひとつの大好きな節目を迎えることができました。これもひとえに、一生懸命育んでくれた両親をはじめ、温かく見守ってくださった地域の皆様のおかけと感謝しております。

誓いのことば
(一部割愛)
佐々木孝視さん



成年にになるとよく耳にする言葉に「はたちにもなつて」とか「はたちになつたのだから」というのがあります。こういった言葉の片鱗には「いくつかの夢を犠牲にすることもやむを得ない」というような意味の響きをもつて耳に感じるのは私強いものがあります。成人式に出席し、久しぶりに集いお互いの近況を語り、お祝いに駆けつけて戴いた恩師を囲んでの同期会はさぞや楽しいものであつたことでしょう。

新成人お二人の意見発表は、大変立派で心強いたしました。自分のスタートが東由利町であることを認識しながら「帰れる場所がある事を幸せに思いたい。これからもよりすばらしい町に」と我々が大変な激励を受けました。

意識するしないにかかわらず未来を背負つて立つのこの若者達であります。失敗を恐れず積極的に自分の人生を仲間たちと共に築き上げて行ってほしいものです。

今年の成人式は恒例の記念講演をやめました。新成人同士の交流時間を長く取つてやるべきと思つたからです。

同級生の絆はあるときは親兄弟よりも

だけではないような気がします。はたちんど変わりません。その夢に向かい、しっかりととした道標を持つて、一步一步の速さで近づいていきたいと思います。今まで私たちは、たくさんの夢を見てきました。それが実現しても、また、そうちにもなつて」などとも夢は今を通り過ぎると再びのだから」というのがあります。こういった言葉の片鱗には「いくつかの夢を犠牲にすることもやむを得ない」というよう

な意味の響きをもつて耳に感じるのは私だけではないような気がします。はたちんど変わりません。その夢に向かい、しっかりととした道標を持つて、一步一歩の速さで近づいていきたいと思います。今まで私たちは、たくさんの夢を見てきました。それが実現しても、また、そうちにもなつて」などとも夢は今を通り過ぎると再びのだから」というのがあります。こういった言葉の片鱗には「いくつかの夢を犠牲にすることもやむを得ない」というよう

だけではないような気がします。はたちんど変わりません。その夢に向かい、しっかりととした道標を持つて、一步一歩の速さで近づいていきたいと思います。今まで私たちは、たくさんの夢を見てきました。それが実現しても、また、そうちにもなつて」などとも夢は今を通り過ぎると再びのだから」というのがあります。こういった言葉の片鱗には「いくつかの夢を犠牲にすることもやむを得ない」というよう

町イメージソング歌詞決定

『きつと、やさしい心になれるから』

はい、
役場です

町イメージソング歌詞選定
委員会（畠山昭一委員長）で
は七月三十日、三回目の委員
会を行い、小林朝子さん（東
京都在住）作詞の「きつとや

さしい心になれるから」を一部補筆して選定しました。

は、同委員会に選定を依頼、
合併四十年、町制施行二十
周年記念事業の一環として、
町広報等でイメージソングの
歌詞を募集した結果、全国各

地から三百十四点の応募があ
りました。これを受けて町では、
委員会では、一回目の会議を
七月七日に、二回目の会議を
十四日に行い、候補作を四点

「東由利町イメージソング」
きつと、やさしい心になれるから

秋田のやさしさを表現

入選の小林朝子さん



小林 朝子さん

▽作詞投稿歴について教えて
ください

「投稿歴は四年。これまで伊
香保温泉のイメージソングや
宇都宮市子供会育成会の歌な
どに入選しています」

「仙台に住んでいた関係上、
秋田県出身の方とも友達にな
り、豊かな自然、温かい人情
を教えていただきました。こ
の詩は、私の心に残る“秋田
のやさしさ”を表現したつも
りです。秋田には行ったこと
がないので、是非観光に出掛
けてみたいと思います」

▽「私にとって転勤は大事件。
作詞は新しい土地に慣れるま
での寂しさをうめてくれまし
た。旅ガイドなどをながめな
がら、旅を経験したつもりに
なれるから

1、
ぬくもり溢れるこの町の
景色を瞳に映したら
心の中で美しい絵葉書になる
あなたのもとへ届けたい
黄桜の咲くふるさとを
空と腕を組みながら
緑と語らいながら
一緒に歩きませんか
きっと、やさしい心に
なれるから

2、
ぬくもり溢れるこの町の
心をこの手につかんだら
ふれあいの輪が広がるだろう
あなたのもとへ届けたい
豊かな実りのふるさとを
花に頬を寄せながら
仲間と夢を求めるながら
一緒に歩きませんか
きっと、やさしい心に
なれるから

3、
ぬくもり溢れるこの町の
未来へ情熱積み重ね
力合わせて築いて行こう
あなたのもとへ届けたい
水澄む高瀬のふるさとを
明日を守りたいから
勇気に拍手を贈り
一緒に歩きませんか
きっと、やさしい心に
なれるから

入選した小林さんは、東京
都保谷市在住の主婦で年齢は
三十一歳。全国各地のイメー
ジソングなどに多くの応募経
験を持つ方で、入選された経
験も多くあります。夫の転勤
で仙台に移り住んでから作詞
を始めたという小林さんにイ
ンタビューしました。

▽入選の連絡を受けた感想を
「心より感謝し、喜びでいつ

に絞りました。三十日には、
この四点について検討を加え、
入選作一点、佳作三点を選定
したものでした。佳作三点に選
ばれた方は次のとおりです。

▼小川隆志さん（鹿児島県在
住）▼北川康宏さん（大阪市
在住）▼能登浜吉さん（埼玉
県在住）

町では現在、作曲を依頼し
ており、十月をめどに完成す
る考えです。

自然に親しみ、集団生活の大切さを勉強しようと町教育委員会では、小学五年生の「少年宿泊交流の集い」（六



▲宿泊訓練

地引き網 キャンプ 体験

5年生と
6年生が
自然体験



▲少年自然教室

十七人参加）と六年生の「少年自然教室」（九十一人参加）を六月末から七月にかけて実施、子供たちは、貴重な経験を通して友情を深めました。

昨年まで大森町の保呂羽山少年自然の家で行われていた交流の集いは、「海に親しむ機会をもうけよう」と今年から岩城町の少年自然の家に会場を変更、六月三十日から一泊二日の日程で行われました。

同集いでは、追跡ハイキングやキャンプファイヤーのほか、今年は地引き網漁を体験。

地元漁師の指導の元に海に入り、全員で網を引っ張りました。泊二日の日程で八塩いこいの森周辺で行われた少年自然教室では、ほとんどの日程を子供たち自らの手で実施。八塩登山をした後、公民館職員の指導のもと十六班に別れてテントを設営。お互いに協力しながら「自分たちの家」を作っていました。夕食はカレーライス。ご飯をはんごうで炊いて、ジャガ芋や人参などを刻んで無事完成。中には「ガレー

た。予想以上の大漁に子供たちは感激を隠せない様子で、浜辺は子供たちの歓声が響いていました。

また、七月二十六日から一

泊二日の日程で八塩いこいの森周辺で行われた少年自然教室では、ほとんどの日程を子供たち自らの手で実施。八塩登山をした後、公民館職員の指導のもと十六班に別れてテントを設営。お互いに協力しながら「自分たちの家」を作っていました。夕食はカレーライス。ご飯をはんごうで炊いて、ジャガ芋や人参などを刻んで無事完成。中には「ガレー

町の特別養護老人ホーム東光苑と永慶保育園の合同夏まつりが七月二十三日、同苑前広場で行われ、千二百人の人出でにぎわいました。

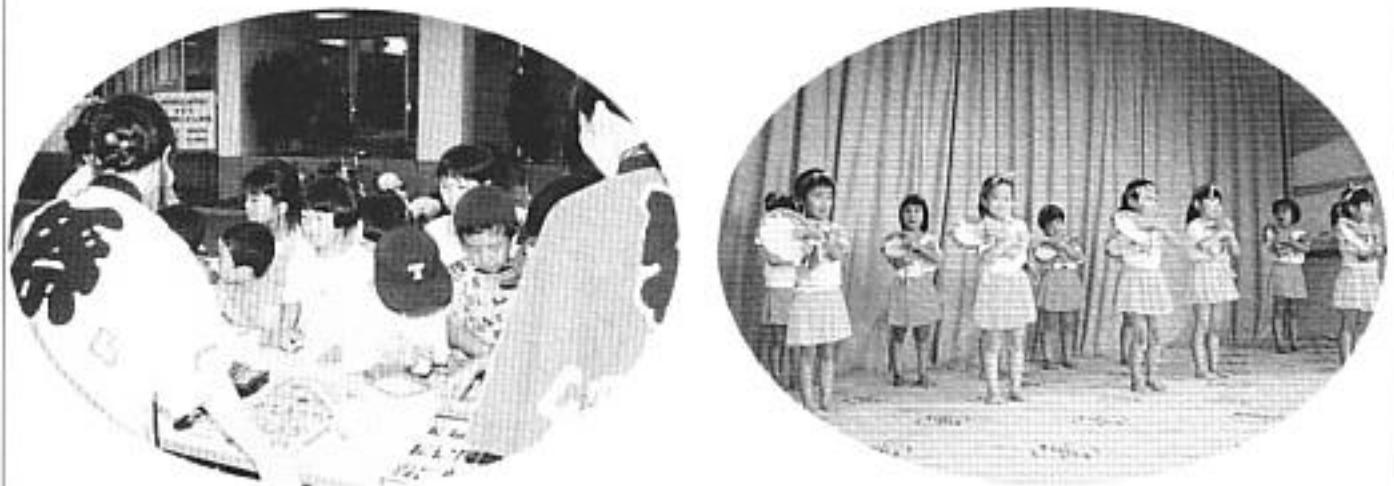
今年の夏まつりは、東由利をおもしろくする会（小野克弘代表）にも協力を呼びかけ、当時は、苑職員や保育園父兄による出店や、歌や踊りなどを楽しみました。

東光苑では「地域の人々の協力を得ながら、入居者の生活に変化を持たせる意味でも充実を図って行きたい」と話しています。



舞台は大賑わい、出店は大いそがし

みんなで楽しんだ夏まつり



テレビ、ラジオ等でおなじみの牟田悌三氏の文化講演会が九月十一日、健康増進センターで行われます。入場無料。演題は「人生って支えあっこ」。当時は、午後一時十五分開場、午後二時開演となつており、講演時間は一時間三十分の予定です。



牟田悌三氏
牟田悌三文化講演会

11日に増進センターで

牟田悌三文化講演会
牟田悌三文化講演会

牟田悌三文化講演会
牟田悌三文化講演会

牟田悌三文化講演会
牟田悌三文化講演会

汁」のような班もあったものの、自然の中で自分たちが作つた料理は格別とあって、各班ともペロリとたいらげていました。

主催した町教育委員会では

「五年生の交流の集いと、それから一步踏み込んだ六年生の自然教室の二段構えで、行っている。この体験を通して、子供たちが少しでもふるさとを見直す機会にしてほしい」と話しています。

福祉の心学ぶ

東中生が東光苑に

の生徒たちが七月二十八日に東光苑を訪れ、車椅子の清掃や窓拭きなどのボランティア活動を行いました。

社会奉仕活動を通して福祉の心を学ぼうと行われているこの事業には、毎年担当の少年会を決めて東光苑を訪れているもので、今年は約三十人が参加しました。

東光苑職員から施設の概要などの説明を受けた後、男子生徒が車椅子の清掃を女子生徒が廊下のモップかけや各部屋の清掃を行いました。

▲車いすを清掃する生徒たち



▶横山亞由子さん
大庭 明子さん

都市中

学校バレーボール選抜チーム



▶横山亞由子さん
中野の横山
亞由子さん
と大庭
明子さん

亞由子さんと明子さん
都市中学校バレーボール選抜チーム

町交通安全協会と
交通指導隊



▶交通安全を呼びかける関係者

「道の駅」前でうちわ作戦

夏の全国交通安全運動期間中の八月七日、町交通安全協会（長谷山光会長）役員と町

交通指導隊（谷口圭一隊長）

隊員が、建設中の「道の駅」前国道の安土地帯でドライバーにうちわなどを配り交通事故防止を呼びかけました。

海水浴シーズン真っ只中とあって、この日国道は朝から海に向かう車で混雑。東由利駐在所警察官の協力を得、交

通渋滞の原因を作らないよう信号待ち利用などの配慮をしながら、「暑いので注意してください」と声をかけ、

これは、郡内中学校のバレーボール強化と優秀な選手を確保しようと本荘市由利郡バレーボール協会（須藤元夫会長）が、毎年選抜しているもので今年で五回目。郡内の中学校から十七人を選抜したもので、今年度は、十一月まで五、六回の合宿を行い、最終的に全県各地から選ばれた秋田県選抜チームと試合を行うことになります。

同チームは、十二月まで五、六回の合宿を行い、最終的に全県各地から選ばれた秋田県選抜チームと試合を行うことになります。

杉野さん(横渡)が優勝

10日には発表会

今月十日午後六時からは、民謡同好会の発表会が健康増進センターで行われることになっています。

第十八回本荘市由利郡民謡グループ対抗唄合戦（七月三十日・本荘市文化会館）で、横渡の杉野文子さんが先鋒の部で優勝、総合でも準優勝を飾りました。

同大会には十四チームが出場。本町からは民謡同好会が出場し、杉野さんの優勝をはじめ、大将の部で桂台の阿部政三さんが二位、中堅の部で小野清幸さんが四位に入り、総合でも準優勝を獲得したものです。

東由利
トピックス



▶優勝した杉野さん（上段左から二人目）と民謡同好会員

子供と近い距離で

何？桜が咲いたつて

町教育研究所発表会

消防分署脇で開花

「学力向上にむすびつく指導の在り方」をテーマにした町教育研究所発表会が八月十七日、有鄰館で行われ、教育関係者約五十人が出席しました。

発表会では最初に、本荘市教育研究所の井出茂研修指導員が「子供を教え導くということは」と題して講演。この中で井出氏は「子供の気持ちを理解し、授業以外でも近い距離で接することが大切。子供が意欲的に授業に取り組めるよう意識した指導が大事」と子供の立場に立って授業に取り組むことの大切さを熱っぽく講演しました。

その後、高瀬小の今村聰教諭と東由利中の佐藤千宏教諭が具体的な活動を通しての話題提供を行い、活発な意見交換が行われました。



同大会は好天に恵まれ、順調に試合を消化、七月二十六日に宿と決勝戦が行われ、五対〇で優勝したものでした。試合結果は次のとおりです。

宿はスペシャルルールを適用、試合時間が四時間を超えるなど、白熱した試合が展開されました。決勝戦は、昨年と同じパワーズと宿との対決。パワーズ二点リードで迎えた四回表、宿が長短打で一挙四点を奪い逆転、追いすがるパワーズをくだし、優勝を飾りました。

組み合わせは次のとおり。
町野球協会（長沼久男会長）
では、初の試みとして秋季選抜野球大会を九月四日に行うことになりました。同大会は、夏の社会人野球でベスト8に進出したチームで争われるもので、勤労者野球場と秋田ルビコンのグラウンドで行われます。

ナイター野球は 野球狂が制覇

第三回ナイター野球が七月四日から勤労者野球場で行われ、野球狂が優勝（初）を飾りました。

今年は記録的な猛暑に見舞われ、桜にも異変が一消防東由利分署脇の桜が開花、署員を驚かせています。

分署周辺には、ソメイヨシノなど十数本の桜が植えられており、今年も四月末の満開時には人々の目を楽しませてくれました。

例年であれば、緑の葉が揺れている八月、十数本のうち

建物脇の小さな桜の木が枯れはじめ、「あまりの暑さに死ぬところだろ？」と見ていたところお盆前に開花。春に比べて、小さく、弱々しく感じられ、満開には程遠いものの季節はずれの桜に職員もびっくり。

分署では「こんな時期に桜がみれるとは…」とただただ驚きの様子でした。

宿が昨年の雪辱果たす

町社会人野球

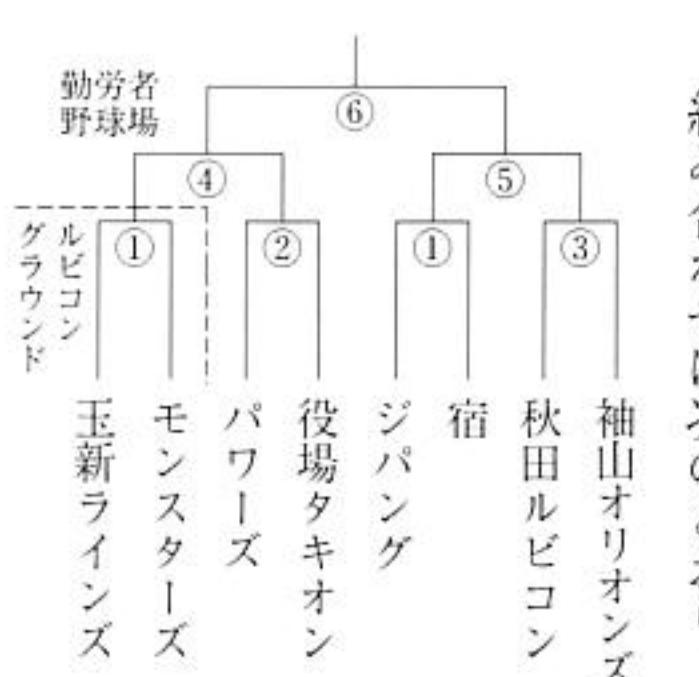
夏恒例の社会人野球大会は、八月十五、十六日の両日、勤労者野球場と町民グラウンド

で行われ、宿が昨年の雪辱を果たし、三年ぶり二回目の優勝を飾りました。



▲夏の大会を制した宿チーム

HIGASHIYURI 東由利の話題 TOPICS



町の宝もの

②

八塩山頂の 千手觀世音菩薩像

写真は葦沢の高沢別当家に伝わる八塩山頂神社の本尊仏像で、高さ十七点五センチ、像に「千手觀世音・羽前油利郡到米八塩山・享保十七年」と刻ま



八塩山頂は矢島領内三十三番觀音巡り二十三番の札所で、「千手觀音・金仏立像・御尺五寸五分・堂東向き」とあります。当時玉米・下村両郷には十三番から二十三番までの札所があつて、札所巡りの仏参は庶民の根強い信仰として続けられていました。

(文・畠山昭二)

菓子だけでなく、スナック菓子でもし歯になると知つて驚いた」、「はみがき粉で口の中がスッキリしたら、歯は磨けていると思った」等がありました。この時ばかりは「どうしてむし歯になるのか」、「むし歯になりやすい箇所」、「歯磨きの大切さ」を少しは子供たちに、分かってもらえたと思ひます。

また、歯を磨く習慣づくりのため、給食後の歯磨きや長期休みには、「親子はみがきカレンダー」を実施しています。これは、家族の中で一緒に歯を磨く人を決めて、歯を磨いた回数で色をぬつしていくものです。あるご父兄からは、「職場にハブラシを持っていきます。これは、家族の中で一緒に歯を磨く人を決めて、歯を磨くようになつた」との感想を戴き、歯を磨く習慣や歯の健康に対する関心が高まつてきましたとの感じています。

歯を磨くことは、食事で使った皿を洗うのと同じ考え方、「歯みがきしたの?」とお互いに声を掛け合い、一生使う歯を大切にしていきましょう。

- ①温泉保養施設は来年☆月の完成予定。
- ②町消防訓練大会で☆分団が完全優勝。
- ③成人式で☆人が大人の仲間入り。
- ④ナイター野球は☆☆☆が優勝。
- ⑤町イメージソング歌詞のタイトルは

広報クイズ⑥

「きっとやさしい☆になれるから」。

※官製はがきにクイズの答え・応募者の住所・氏名・年齢・イラストや町に

対する要望意見・話題など、なんでも結構ですので、いろいろ書いてお出し

次の☆印に必要な数字または文字を入れて応募してください。

- ①温泉保養施設は来年☆月の完成予定。
- ②町消防訓練大会で☆分団が完全優勝。

- ③成人式で☆人が大人の仲間入り。
- ④ナイター野球は☆☆☆が優勝。

- ⑤町イメージソング歌詞のタイトルは

れています。表面は黒光りしていますが材質は青銅のようで、高沢家の話ではもと山頂神社に祀つてあつたが、いつ頃別当家に置くようになったか不明のことでした。

八塩山頂は矢島領内三十三番觀音巡り二十三番の札所で、「千手觀音・金仏立像・御尺五寸五分・堂東向き」とあります。当時玉米・下村両郷には十三番から二十三番までの札所があつて、札所巡りの仏参は庶民の根強い信仰として続けられています。

八塩小でのむし歯予防に対する取り組みの一つとして、児童会の保健委員会が中心となって行う「むし歯予防集会」があります。内容は、寸劇、健全歯児童の表彰やクイズなどです。最後の感想発表では、「痛くないうちにむし歯を治療しようと思った」、「甘いお菓子だけでなく、スナック菓子でもし歯になると知つて驚いた」、「はみがき粉で口の中がスッキリしたら、歯は磨けていると思った」等がありました。

この時ばかりは「どうしてむし歯になるのか」、「むし歯になりやすい箇所」、「歯磨きの大切さ」を少しは子供たちに、分かってもらえたと思ひます。また、歯を磨く習慣づくりのため、給食後の歯磨きや長期休みには、「親子はみがきカレンダー」を実施しています。これは、家族の中で一緒に歯を磨く人を決めて、歯を磨いた回数で色をぬつしていくものです。あるご父兄からは、「職場にハブラシを持っていきます。これは、家族の中で一緒に歯を磨く人を決めて、歯を磨くようになつた」との感想を戴き、歯を磨く習慣や歯の健康に対する関心が高まつてきましたとの感じています。

秋田市で測量会社を経営している初瀬武美さんが八月十二日、八塩いこいの森の春の風景写真二十二点を町に寄贈されました。タイトルは「春爛漫」。初瀬さんは、会社経営の傍ら平成元年から本格的に趣味として写真を始め、県美術展、県写真公募展、東北二科展に入賞するなどカメラマンとして顕著な活動をしています。

平成三年には、本荘市由利郡の四季の風景をまとめた「写真集『鳥海』・鳥海山麓／由利の四季」を発行し、好評を得ました。また、同年には本町広報の表紙写真にも掲載させていただきました。



八塩いこいの森写真パネル22点が町に ～秋田市在住の初瀬さん～



海・鳥海山麓／由利の四季」を発行し、好評を得ました。また、同年には本町広報の表紙写真にも掲載させていただきました。

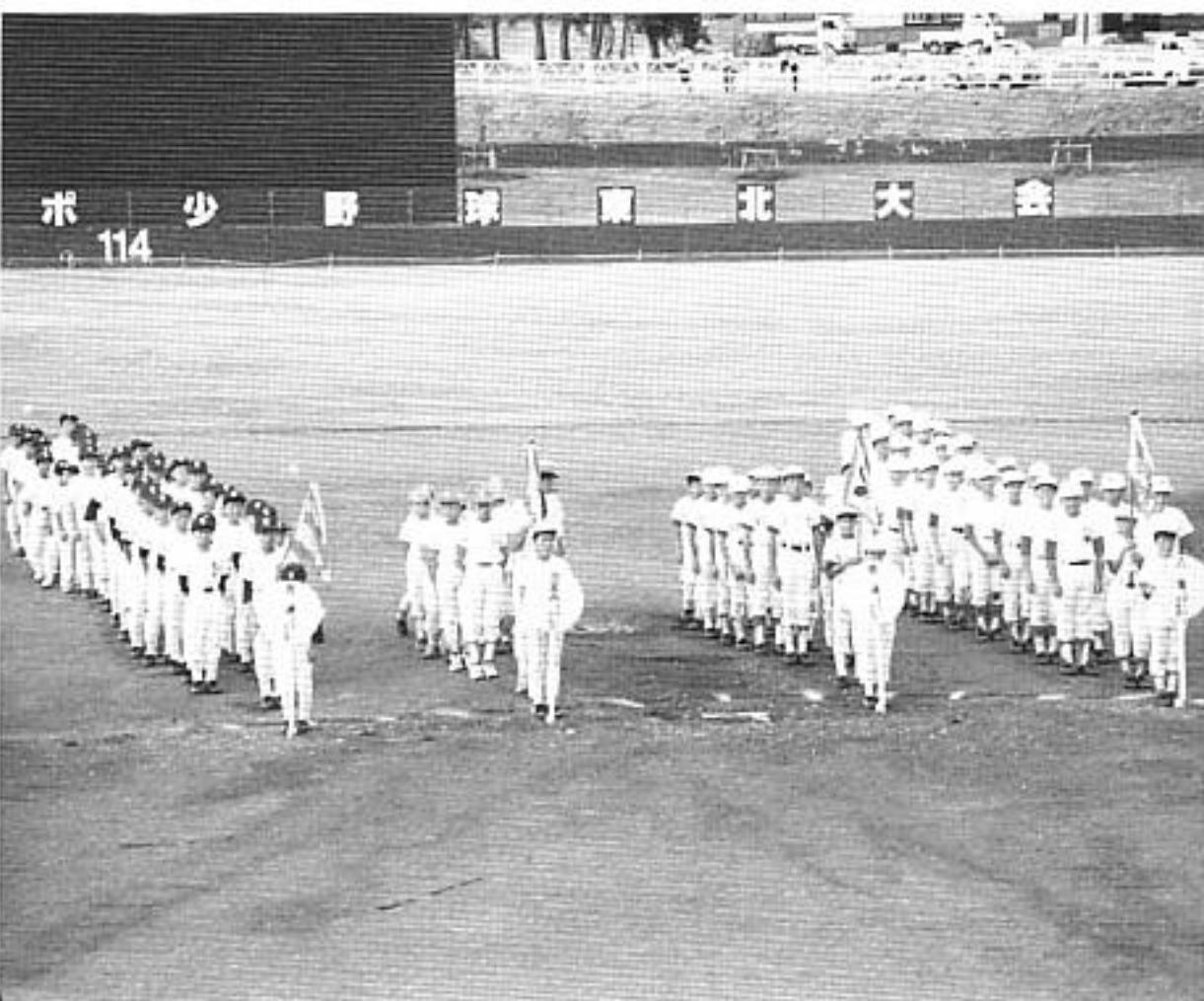
寄贈にあたつて初瀬さんは「八塩いこいの森の、黄桜やきれいな風景にひかれ写真パネルにしてみた。いろいろな人に鑑賞していただきたい」と話しています。

町では、野鳥の家に展示し、たくさんの人々に見ていただきました。

(八塩小学校、山本晃子先生)

高瀬小、八塩小 初戦で涙

第16回全国スポーツ少年団軟式野球
交流大会東北Ⅰグループ代表決定大会



▲左から高瀬スポ少（秋田県代表）、沼宮内スポ少（岩手県代表）、致遠スポ少（青森県代表）、八塩スポ少（開催地代表）

スポ少本部や父兄が支援

第十六回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会東北Ⅰグループ代表決定大会が七月三十一日、本町の勤労者野球場で行われ、本町から出場した高瀬スポーツ少年団、八塩スポーツ少年団は、岩手県、青森県の代表と対戦した結果、健闘むなしく初戦を飾ることはできませんでした。

この大会は、運営する県軟式野球連盟由利支部（支部長・長沼久男町野球協会長）の事務局を本町の野球協会が担当していることや、町勤労者野球場で数々の公式戦が行われていることなどから、本町での開催が実現しました。



▲スタンドにはたくさんの応援団（写真左が高瀬、写真右が八塩の応援団）

秋田県代表は、本荘市由利郡の大会で優勝した高瀬スポーツ少年団が、開催地代表には町スポーツ少年団交流大会で優勝した八塩スポーツ少年団がそれぞれ選ばれ、本町から二校出場することになりました。

「高瀬は強い」と称賛

青森県代表の致遠野球スポーツ少年団と対戦した八塩スポーツ少年団は、一、二回で四球と安打などで大量十二

点を奪われ、なかなかベースをつかめません。六、七回に長短打を集中して一点ずつを奪つたものの及ばず、二十対二で敗れました。



▲高瀬小の猛反撃

一方、高瀬スポーツ少年団は、岩手県代表の沼宮内スポーツ少年団と対戦。両投手の力投で息詰まる熱戦を開いた。延長戦は、スペシャルルール（前回の最後の打者が一塁に、その前の打者がそれぞれ一塁、三塁の走者となり、無死満塁から試合を始める方法）を適用して行われ、八回裏に沼宮内スポーツ少年団が一点を奪い、高瀬スポーツ少年団は善戦及ばず、サヨナラ負けを喫しました。

しかし、沼宮内スポーツ少年団は、決勝戦で致遠野球スポーツ少年団を三対二で破り優勝しており、関係者からは「高瀬は強い」との称賛が贈られていました。

いきいき、クローズアップ



「水遊びが大好き。家の前のプールで一日に四、五回は遊んでいます」とおばあちゃんの美子さん。

わが家のアート☆
☆

杉森・高橋 和希ちゃん
(H4・12・23日生まれ)
忠広さんと美和子さん
の長男

測量土山の日焼けをもち帰る
七夕や楽しく老ゆる願いかん
今年こそ豊作祈願に祭りかな
風鈴も一休みする暑さかな
夕支度風鈴黙す厨かな
老一人風鈴ききてねむけさす
風鈴の鳴り静まりて仕事終え

東由利の文芸

せせらぎ句会（八月句会）

遠藤トミ子（小倉）
小松徳蔵（湯出野）
小松慶治郎（高戸屋）
小松忠正（下通）
佐藤正義（湯出野）
高橋民治郎（袖山）
大庭喜右工門（舟木）
小松順之助（中通）

測量土山の日焼けをもち帰る
七夕や楽しく老ゆる願いかん
今年こそ豊作祈願に祭りかな
風鈴も一休みする暑さかな
夕支度風鈴黙す厨かな
老一人風鈴ききてねむけさす
風鈴の鳴り静まりて仕事終え

『乾燥期に入つてからの雨天
続きに、本村でもまだ穫入れを
完了していながらもかくも農
作の太鼓判……』と当時に
東由利村報農産品評会特集号
にも書かれてあるとおり、当日
はあいにく雨模様。しかし、参
観者の出足も好調で、老方青年
会のバザー等が会を盛り上げま
した。

総出品点数は、五百三十五点。



▶農産品評会特集号

好天に恵まれ、各農產品も良
好な生育を見せた昭和三十年に
は、村主催の第一回農產品評会
が十一月四日から三日間、老方
小学校で行われました。

『乾燥期に入つてからの雨天
続きに、本村でもまだ穫入れを
完了していながらもかくも農
作の太鼓判……』と当時に
東由利村報農産品評会特集号
にも書かれてあるとおり、当日
はあいにく雨模様。しかし、参
観者の出足も好調で、老方青年
会のバザー等が会を盛り上げま
した。

審査好評では、総じて出品点
数の不足が指摘され、水稻单作
地帯でながら水稻出品点数
三十三、俵米十九は、非常に寂
しい感じを与えていました。
この年は、第一回葉たばこ品
評会も開催されています。

第一回農産品評会を開催

あの日・あの時

合併当時振り返る

今年の四月から会社員となつ
た彼女は現在、研究課に勤務、
新酒の開発を担当しています。
「最初のころはほとんど分から
なかつたが、だんだん良い物と
悪い物を区別できるようになつ
た」と話す由紀子さん。二人の

男性スタッフと共に作業服を着
ながら意欲的に研究に取り組ん
でいます。お酒の会社に勤務し
ているものの「お酒はたしなむ
程度」と答える彼女。「焼酎の
ウーロン茶割りがおすすめ」と
話してくれました。

「学生のころは温泉に行くこ
とが多かつたが、最近はなかなか

安倍由紀子さん（24歳）
八日町・秋田県発酵
工業（湯沢市）勤務



か行けない。休日はドライブが
ほとんど」とか。先月、弘前市
に行つたことが良い思い出のよ
うです。

次は大琴の佐々木仁美さんに
リレーします。

リッシュ

工藤武雄（山崎）
小松女沙（下小路）
菊地常作（湯出野）
阿部澄子（藏）
小笠原亮子（藏新田）
小笠原トミ（藏新田）
小野貞子（藏新田）
小野石路子（上里）
嶽石レイ（五海保）
高橋ヒデ子（横渡）
阿部俊子（横渡）

亡父植へし杉をなでなで草払う
嗅ぎつけの早き山蟻払い立つ
青田風幼穂育つを丹念に
海の家客呼ぶ風鈴高く鳴る
庭下駄をぬらして打とり宵の水
戸を繰ればまず風鈴の鳴りにけり
夕風に海の音する貝風鈴
ブルーベリー摘む裏山の蝉しぐれ
風鈴に人を集め旅の店
七夕の笛はそのまま雀除け
街角に来て風鈴の風ひろう

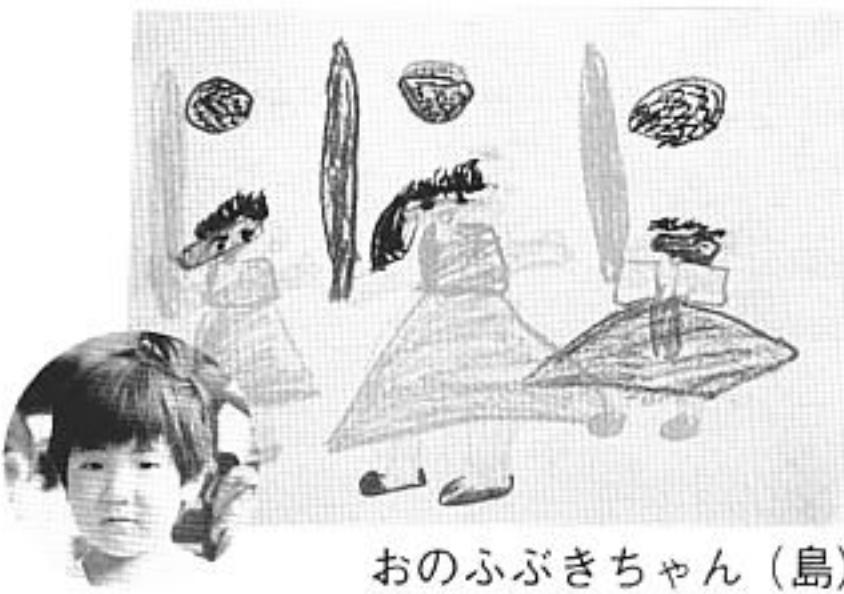
工藤武雄（山崎）
小松女沙（下小路）
菊地常作（湯出野）
阿部澄子（藏）
小笠原亮子（藏新田）
小笠原トミ（藏新田）
小野貞子（藏新田）
小野石路子（上里）
嶽石レイ（五海保）
高橋ヒデ子（横渡）
阿部俊子（横渡）

みんな集まれ！タウン



はたけやましようこ
ちゃん(大吹川)

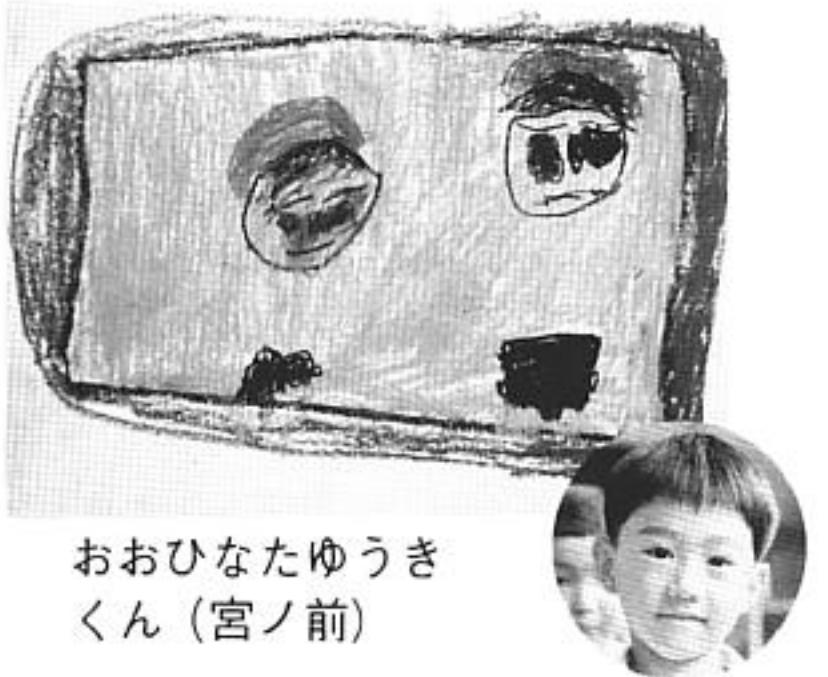
永慶保育園



おのふぶきちゃん(島)

おとまりほいく

ぼくの絵
わたしの絵



おおひなたゆうき
くん(宮ノ前)



はたけやまひろきくん
(茂沢)

アレン先生の英会話教室

★★★★★ 国際英会話クラス

Vol. 6 夏休み



トゥディ イズ ザ ラスト デイ オブ サマー バケイション
Eric : Today is the last day of summer vacation.

(今日は夏休みの最後の日ですよ)

イエス フロム トモロウ ウィーウィル ビー ナインス グレイダース
Randy : yes, from tomorrow we will be ninth graders.

(はい、明日から中学校3年生だね)

アイアム グレイド スクール イズ スターティング アイアム シッド オブ マイ パート
Eric : I am glad school is starting. I am sid of my part.

タイム ジョブ アンド アイ ミス マイ フレンド
time job and I miss my friend.

(学校が始まるので喜んでいるよ。アルバイトも飽きたし、友達も懐かしいよ)

ヤ アイウイル ビー グレイド トゥーシー エブリボディ パット アイスリンク
Randy : Ya, I will be grad to see everybody but I think

クラスサイズ ウィル ビー ディフィカルト ディス イアー
classes will be difficult this year.

(みんなと会えるのは嬉しいけど、今年のクラスはとても難しいと思うよ)

イエス アイアム エスペシャリー ウォーリード アバウト マス
Eric : yes, I am especiaall worried about math.

(はい、特に数学は心配だね)

オー ウェル レツトライ トゥー ハブ ア ファン イアー
Randy : Oh well let's try to have a fun year.

(じゃあ、できるまで楽しみだね)

※アメリカでは、学校の新学期が9月。夏休みが終わると新学期です。

ハイスクール○
日記

ボランティア
スクールに
参加して



下郷分校1年
畠山真由子さん

夏休みに入つてすぐには町教育委員会主催のボランティアスクールに参加しました。中でも印象に残つてるのは雄和町の雄高園に行つたことです。雄高園は主に体の不自由な人だけが暮らしている施設です。私たちが“ごんにちは”と挨拶をすると、返事をしてくれる人もいれば、にっこり微笑み会釈をしてくれる人、耳が聞こえないのか黙つたままの人など様々な人がいます。雄高園に着く前にバスの中でどんなことをしたらよいかいろいろ考えましたが、いざ障害者の人た

ちを目の前にすると接し方が難しく、ただ“ごんにちは”と挨拶をして園内をぐるぐると回つただけで、結局うまく接することができずとても残念でした。ただ、雄高園にいる人たちが、私たちよりも時間を上手に使い充実した生活を送っている。そこで、何よりも楽しかったのは、青年の家の時間でした。夜、遅くまでトランプをしたりお話をしたりで、寝たのはとても遅くなってしまいましたが、とても楽しい時間を過ごしました。機会があれば、また行きました。



アズマギク
(キク科)

文・写真 小松忠正

本州の中北部の草原に自生する多年草で、本町でも比較的高い日当たりのよい草地に生えます。群生はしていませんが五~六本集まつて咲いているのは見られます。茎は高さ十五~二十五センチくらいで全体に毛があります。根生葉は叢生し、柄のある倒披針形で、やや濃い緑色をしています。花は五月中旬ごろから薄い紅紫色の可憐な美花をつけ高原を彩ります。亞高山帯(一七〇〇~二五〇〇メートル)に咲くアズマギクは低地のものよりも花色が濃く鮮やかなようです。

郷土の野草

No.115

●お誕生おめでとう

戸籍の窓口
(7/21~8/20届出)

7/29 高橋 キミさん (82新・義母) 柴	8/1 佐藤ミツノさん (92・光男・義母) 下通	7/24 菊地 咲樹ちゃん	7/21 太田 潤夏ちゃん	7/16 千葉 友佳ちゃん	7/12 根田 未咲ちゃん
8/2 菊地 丈雄さん (73宗久郎父) 新澤	8/2 小松ヨシミさん (84・ミチ子・義母) 高戸屋	8/9 佐藤 尊幸ちゃん	8/10 遠藤瑞美香ちゃん	7/21 公 賢子	7/21 太田 潤夏ちゃん
※先月号のお誕生おめでとう欄、小野夏美ちゃんは夏実ちゃんの謝りでした。訂正してお詫びします。	午前六時の町内はとても爽やかな様子。テレビ塔付近の高台から撮影しました。	益 明子	久公子	文 賢子	千葉 友佳ちゃん
高橋 キミさん (82新・義母) 柴	佐藤ミツノさん (92・光男・義母) 下通	佐藤 尊幸ちゃん	遠藤瑞美香ちゃん	隆子	眞理子
8/2 菊地 丈雄さん (73宗久郎父) 新澤	8/2 小松ヨシミさん (84・ミチ子・義母) 高戸屋	8/2 菊地 丈雄さん (73宗久郎父) 新澤	8/2 小松ヨシミさん (84・ミチ子・義母) 高戸屋	弘子	和春



私の好きな
風景

早朝

(撮影・広報担当)

今年の夏は、本当に暑かったです。去年はほとんど日焼けしなかった私も今年は、取材、益踊り、社会人野球の準備などで真っ黒になりました。タオル片手に取材した時やねじり鉢巻きで仕事をしたり。汗をかいた分「やせるかな」と思ったら、きつちり補給しているのでその割りでもなく……。でも、夏ばて症状もなく頑張ることができました。

九月は、いよいよ秋の稻刈り作業がスタート。また、スポーツの秋、食欲の秋、読書の秋と何をするにもよい季節。お互い、実り多い秋にしたいですね。

ほつと
ひといき



9月♪データ東由利

(7/1~7/31)

人口 ()は前月比

■男	2,696人 (△2)
■女	2,838人 (△2)
■計	5,534人 (△4)
■世帯数	1,415戸 (△2)

()は1月からの累計

- 出生…4人(26)
- 死亡…6人(35)
- 転入…6人(64)
- 転出…8人(105)

■火災出動	0件(1)
■救急出動	15件(61)
■交通事故	1件(3)
•死亡	0人(0)
•傷者	1人(4)
■飲酒運転	0人(0)
■酒気帯び	0人(0)

カレンダー 9月の行事

3	町連合PTA研究集会(有鄰館)
4	町社会人野球秋季選抜大会(勤労者野球場・秋田ルビコングラウンド)
10	民謡同好会発表会(18時、健康増進センター)
11	牟田悌三文化講演会(14時、健康増進センター)
16	合同金婚式(11時、有鄰館)
17	高瀬小創立十周年記念式典
20	青少年劇場(13時30分、東中)
21	農村総合整備モデル事業、農道整備事業、いちょう館合同竣工式(11時、健康増進センター)
27	第十八回全県野焼きを楽しむ集い(八塩いこいの森)

町社会福祉協議会に、高橋新一さん(松柴)、佐藤光男さん(下通)、小松金蔵さん(高戸屋)から芳志が届きました。
また、広報送付の謝礼として、阿部功さん(横渡出身、埼玉県在住)から金一封が届きました。
ありがとうございました。

まごころ